



長岡版

発行編集
長岡民主商工会
長岡市中沢167-1
☎ 33-5948

2017年
5月1日
第1857号

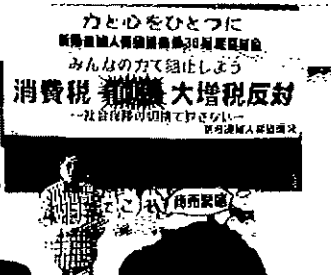
北朝鮮をめぐる情勢が緊迫しています。経済封鎖こそが有効であるにも関わらず、米國は武力による制裁を示唆し、日本政府もこれに追従。非常に危険です。

平和でこそ商売繁盛、アベ政治はもうたくさん 県婦協 第36回定期総会開催

4月23日(日)、新潟市・ユニゾンプラザにて新商連婦人部協議会(県婦協)第36回定期総会が開催されました。長岡民商婦人部からは小国支部・片桐ミサさん(和紙)、樋口信子さん(設備)、西長岡支部・梶原セツ子さん(サッシ)の役員3人と担当事務局の計4人、全体ではおよそ70人が参加しました。

午前は金子修弁護士による学習会「アベ政治はもう終わらせよう」。20年前と比べ、大企業の内部留保は200%超にアップ(313兆円)した一方、実質賃金は13パーセントもダウンしていること、この4年で富裕層上位40人の合計資産額は2倍超に膨れ上がった(145兆円)一方、貯蓄ゼロ世帯が1.3倍になった(178万世帯)、全体の35パーセント)ことなど、アベノミクスによる貧困と格差の拡大を指摘、商売繁盛のためにはアベ政治を一刻も早く止めさせるしかない」と強調しました。さらに、市民の力や声を黙らせる「共謀罪」をわかりやすく説明、参加者はその危険性に衝撃を受けました。

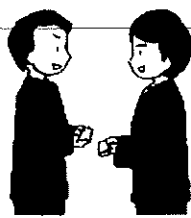
午後には総会が開かれ、片桐ミサさんらが議長に選出されました。総会は方針案や予算、新役員等の提案と承認、民商婦人部から代表発言が行われ、成功のうちに閉会となりました。帰途の車中では、特に共謀罪について「政府は『テロを防ぐ法律だから一般の人は関係ない』というけれど、一般人と証明する方法はない」「一般人も捜査対象になるよ」「逮捕して、裁判の結果無罪に



なったとしても、当局にとっては風評によるダメージを与えることが重要だから、非常に危険」などと話し合いました。

青年部が名刺交換会を開催

青年部は4月23日(日)午後1時30分より、サンライフ長岡にて名刺交換会を開催しました。名刺の交換と自己紹介を行い、民商や青年部の今後について話し合いました。会の模様については、後日改めてお知らせします。



婦人部が部員拡大行動

新たな仲間を迎えました!

婦人部は、県婦協総会までに何としても部員を1人は増やそうと、総会に先立つ4月21日(金)、部員拡大行動を実施。役員2人と事務局の3人で、東支部・東北支部会員の事業場を訪問しました。

青年部役員の実業場を訪問した際、一緒に仕事をされている奥様に婦人部役員が婦人部の活動や直打ちを話し、入部していただきました。婦人部に新しい仲間を迎えるのは久しぶりのこと、拡大を行った役員・事務局は大いに喜び合いました。あなたもぜひ婦人部へ!



次回の商工新聞は5月10日のお届けです

大型連休の印刷・輸送事情により、次回の商工新聞は5月15日号(今週号は5月8日号)となり、5月10日(水)から15日(月)までの期間のお届けとなります。

なお、事務所はカレンダー通りのお休みとなります。よろしくお願ひします。

